|  |  |
| --- | --- |
| 馬之歩　　　　押止駐余　　　　住吉之　　　岸乃黄土　　　　尒保比而将去  馬の歩み　　　抑へ駐めよ　　　住吉の　　　岸の黄土に　　　にほひて行かむ  むまのあゆみ　おさへとどめよ　すみのえの　きしのはにふに　にほひていかむ  馬の歩みを　　抑えて停めよ　　住吉の　　　岸の黄土を　　　衣に染めて行こう | 万葉集  　巻六　1002  安倍豊継 |